

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式	
信 託 期 間	無期限	
運 用 方 針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主 要 投 資 象	ベビーファンド	ダイワ・ブラジル株式マザーファンドの受益証券
	ダイワ・ブラジル株式マザーファンド	ブラジルの金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。）ならびにブラジルの企業のDR（預託証券）
マザーファンドの運用方法	①主としてブラジルの株式（※）に投資し、中長期的にベンチマーク（ボベスパ指数（円換算））を上回る投資成果をめざして運用を行ないます。 ②経済情勢や業界動向等の分析を行なうとともに、個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等を総合的に勘案してポートフォリオを構築します。 ③外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、サンタンデル アセット マネジメント（ブラジル）の助言を受けます。 ④株式の組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の80％程度以上に維持することを基本とします。 ⑤為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。 （※）株式…DR（預託証券）を含みます。	
組 入 制 限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	無制限
分 配 方 針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、収益分配前の基準価額が10,000円（1万口当り）を上回る場合に、当該超過額の範囲内で委託会社の判断により分配を行ないます。ただし、基準価額の動向等によっては、分配を行なわないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

ダイワ・ブラジル株式ファンド

運用報告書（全体版）

第28期（決算日 2015年3月20日）

第29期（決算日 2015年6月22日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ・ブラジル株式ファンド」は、このたび、第29期の決算を行ないました。

ここに、第28期・第29期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9:00～17:00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

最近10期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			ボ ベ ス パ 指 数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	純資産 総 額
		税込み 分配金	期 中 騰落率	(ベンチマーク)	期 中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
20期末(2013年 3月21日)	6,332	0	8.7	7,766	8.8	97.2	—	7,732
21期末(2013年 6月20日)	5,020	0	△ 20.7	5,970	△ 23.1	96.7	—	5,889
22期末(2013年 9月20日)	5,813	0	15.8	7,161	19.9	97.4	—	6,418
23期末(2013年12月20日)	5,483	0	△ 5.7	6,576	△ 8.2	96.9	—	5,695
24期末(2014年 3月20日)	4,819	0	△ 12.1	5,831	△ 11.3	97.3	—	4,768
25期末(2014年 6月20日)	5,843	0	21.2	7,280	24.9	97.0	—	5,389
26期末(2014年 9月22日)	6,141	0	5.1	7,648	5.1	97.0	—	5,173
27期末(2014年12月22日)	5,230	0	△ 14.8	6,411	△ 16.2	97.5	—	4,262
28期末(2015年 3月20日)	4,453	0	△ 14.9	5,373	△ 16.2	95.4	—	3,667
29期末(2015年 6月22日)	4,987	0	12.0	6,124	14.0	96.4	—	4,130

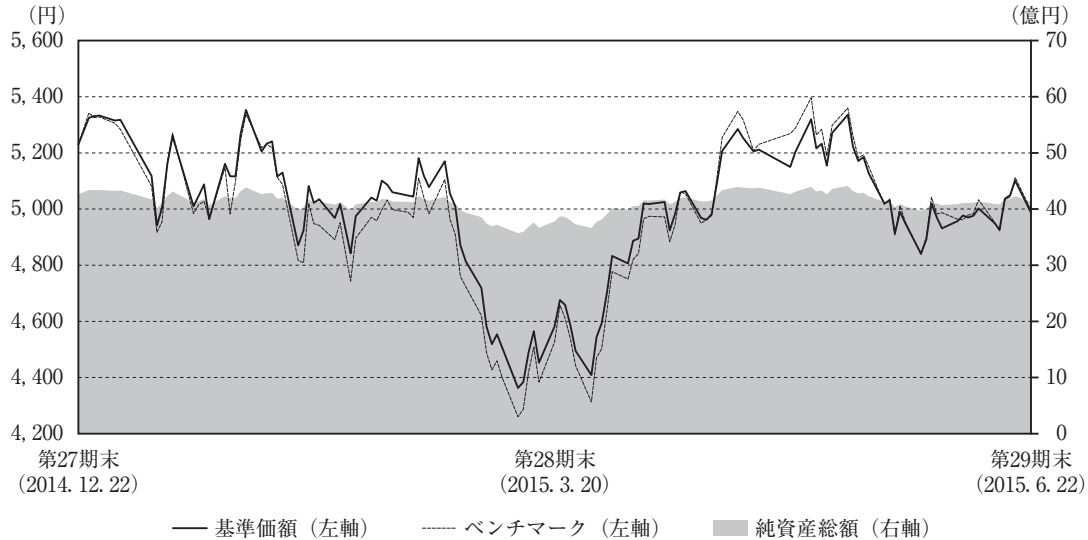
(注1) ボベスパ指数(配当込み、円換算)は、ボベスパ指数(ブラジル・リアルベース)を円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

(注2) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注3) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注4) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

当作成期間(第28期・第29期)中の基準価額と市況の推移



(注) ベンチマークは、第27期末の基準価額をもとに指数化したものです。

	年 月 日	基 準 価 額		ボ ベ ス パ 指 数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率
			騰 落 率	(ベンチマーク)	騰 落 率		
第28期	(期首)2014年12月22日	円 5,230	% —	6,411	% —	% 97.5	% —
	12月末	5,318	1.7	6,477	1.0	97.5	—
	2015年1月末	5,130	△ 1.9	6,236	△ 2.7	97.0	—
	2月末	5,078	△ 2.9	6,109	△ 4.7	96.5	—
	(期末)2015年3月20日	4,453	△ 14.9	5,373	△ 16.2	95.4	—
第29期	(期首)2015年3月20日	4,453	—	5,373	—	95.4	—
	3月末	4,544	2.0	5,480	2.0	96.3	—
	4月末	5,205	16.9	6,383	18.8	95.9	—
	5月末	4,949	11.1	6,072	13.0	97.4	—
	(期末)2015年6月22日	4,987	12.0	6,124	14.0	96.4	—

(注) 騰落率は期首比。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

第28期首：5,230円 第29期末：4,987円 騰落率：△4.6%

【基準価額の主な変動要因】

ブラジル株式に投資した結果、基準価額は値下がりしました。ブラジル株式は上昇しましたが、為替市場でブラジル・リアルが円に対して下落したことがマイナス要因となりました。

◆投資環境について

○ブラジル株式市況

ブラジル株式市況は、第28期首から2015年1月にかけて、原油価格の急落や増税・歳出削減策が相次いで発表されたことによるブラジルの景気先行きへの懸念などから、軟調な展開となりました。しかし2月以降は、原油価格の底打ちや石油会社ペトロブラス社の経営陣交代などが好感されたこと、3月にはFOMC（米国連邦公開市場委員会）の声明により早期の利上げ懸念が後退したことなどから反発となりました。4月には、大統領が財政収支目標の達成に真摯に取り組む姿勢を示したことや、ペトロブラス社が汚職問題により延期されていた監査済み決算発表を4月中に行なうとの報道などから、一段高となりました。5月に入ると、度重なる利上げにもかかわらずインフレ率が高止まりしていることなどから、さらなる利上げやブラジルの景気悪化などが懸念され反落し、その後は狭いレンジの動きで第29期末を迎えましたが、第28期首比では上昇となりました。

○為替相場

ブラジル・リアルは、日銀の追加緩和の発表などから第28期首44円台で始まりました。2015年2月以降は、ブラジル経済見通しの低迷などにより投資センチメントが悪化したこと、ペトロブラス社の格下げや汚職問題、政権に対するデモ等がリアルの悪材料となり、大きく下落しました。3月からは、米国の早期利上げ観測が後退したほか、ペトロブラス社が延期されていた監査済み決算発表を行なうとの期待から上昇しました。5月以降は狭いレンジでの動きとなり、39円台で第29期末を迎えました。

◆前作成期間末における「今後の運用方針」

○当ファンド

「ダイワ・ブラジル株式マザーファンド」の受益証券を通じ、基本的に株式組入比率は高位とする方針です。

○ダイワ・ブラジル株式マザーファンド

経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組み合わせにより、ポートフォリオを構築します。外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。なお、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、サンタンデール アセット マネジメント（ブラジル）の助言を受けます。

◆ポートフォリオについて

○当ファンド

「ダイワ・ブラジル株式マザーファンド」の受益証券を通じ、株式組入比率をおおむね95%程度以上としました。

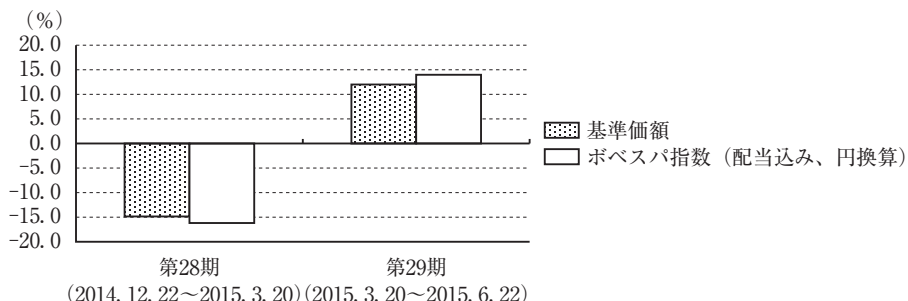
○ダイワ・ブラジル株式マザーファンド

株式組入比率を95～98%程度とし、成長性、株価バリュエーション等の分析に基づき、ポートフォリオを構築しました。個別銘柄では、ブラジル景気の短期的な見通しが悪化する中でも安定した成長が期待された AMBEV（生活必需品）や JBS（生活必需品）の組入比率を上げました。また、売上げが米ドル建てでリアル安の恩恵が期待できる KLABIN（素材）や EMBRAER（資本財・サービス）などを高位の組入れとしました。銀行では、利ざやの拡大や営業費用の抑制により業績が拡大している一方でバリュエーションが魅力的な水準にとどまっている ITAU UNIBANCO（金融）や BANCO BRADESCO（金融）も高位の組入れを維持しました。

◆ベンチマークとの差異について

ベンチマーク（ボベスパ指数（配当込み、円換算））の騰落率は4.5%の下落となりました。一方、当ファンドの騰落率は4.6%の下落となりました。KLABIN（素材）や HYPERMARCAS（生活必需品）のオーバーウエート、VALE（素材）や KROTON EDUCACIONAL（一般消費財・サービス）のアンダーウエートなどの個別銘柄選定がプラスに寄与しました。信託報酬等の影響がマイナスになりました。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークとの騰落率の対比です。



◆分配金について

第28期および第29期は、分配方針通り、基準価額の水準を勘案して、収益分配を見送らせていただきました。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第28期	第29期
	2014年12月23日 ～2015年3月20日	2015年3月21日 ～2015年6月22日
当 期 分 配 金 （ 税 込 み ） (円)	—	—
対 基 準 価 額 比 率 （ % ）	—	—
当 期 の 収 益 (円)	—	—
当 期 の 収 益 以 外 (円)	—	—
翌 期 繰 越 分 配 対 象 額 (円)	1,049	1,075

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売却等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

《今後の運用方針》

○当ファンド

「ダイワ・ブラジル株式マザーファンド」の受益証券を通じ、基本的に株式組入比率は高位とする方針です。

○ダイワ・ブラジル株式マザーファンド

経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組み合わせにより、ポートフォリオを構築します。外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。なお、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、サンタンデール アセット マネジメント（ブラジル）の助言を受けます。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	第28期～第29期		項 目 の 概 要
	(2014. 12. 23～2015. 6. 22)		
	金 額	比 率	
信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託銀行)	45円 (22) (22) (2)	0. 908％ (0. 432) (0. 432) (0. 043)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は4, 990円です。 投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価 販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料 (株式)	4 (4)	0. 078 (0. 078)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税 (株式)	0 (0)	0. 008 (0. 008)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	6 (3) (0) (3)	0. 121 (0. 050) (0. 002) (0. 068)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 配当金にかかる手数料、信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	56	1. 114	

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。
(注 2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
(注 3) 比率欄は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2014年12月23日から2015年 6 月22日まで)

決 算 期	第 28 期 ～ 第 29 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ダイワ・ブラジル株式 マザーファンド	千口 554, 736	千円 290, 000	千口 504, 837	千円 273, 000

(注) 単位未満は切捨て。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2014年12月23日から2015年 6 月22日まで)

項 目	第 28 期 ～ 第 29 期
	ダイワ・ブラジル株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	2, 574, 191千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	5, 432, 056千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	0. 47

(注 1) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
(注 2) 単位未満は切捨て。

■ 利害関係人との取引状況

当作成期間（第28期～第29期）中における利害関係人との取引はありません。

■ 組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	第27期末	第 29 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・ブラジル株式 マザーファンド	7, 700, 696	7, 750, 595	4, 123, 316

(注) 単位未満は切捨て。

■ 投資信託財産の構成

2015年 6 月22日現在

項 目	第 29 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・ブラジル株式マザーファンド	4, 123, 316	99. 2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	34, 209	0. 8
投 資 信 託 財 産 総 額	4, 157, 526	100. 0

(注 1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注 2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、6月22日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝122. 69円、1ブラジル・レアル＝39. 62円です。
(注 3) ダイワ・ブラジル株式マザーファンドにおいて、第29期末における外貨建純資産（5, 479, 919千円）の投資信託財産総額（5, 573, 993千円）に対する比率は、98. 3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2015年3月20日)、(2015年6月22日)現在

項 目	第 28 期 末	第 29 期 末
(A)資 産	3,697,165,677円	4,157,526,046円
コール・ローン等	36,275,834	30,209,256
ダイワ・ブラジル株式マザーファンド(評価額)	3,660,889,843	4,123,316,790
未 収 入 金	—	4,000,000
(B)負 債	29,774,980	26,997,978
未 払 解 約 金	11,680,959	7,619,115
未 払 信 託 報 酬	18,040,378	19,267,918
そ の 他 未 払 費 用	53,643	110,945
(C)純資産総額(A－B)	3,667,390,697	4,130,528,068
元 本	8,236,243,968	8,283,138,970
次期繰越損益金	△ 4,568,853,271	△ 4,152,610,902
(D)受益権総口数	8,236,243,968口	8,283,138,970口
1万口当り基準価額(C/D)	4,453円	4,987円

*第27期末における元本額は8,149,415,490円、当作成期間(第28期～第29期)中における追加設定元本額は1,174,165,239円、同解約元本額は1,040,441,759円です。

*第29期末の計算口数当りの純資産額は4,987円です。

*第29期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は4,152,610,902円です。

■損益の状況

第28期 自2014年12月23日 至2015年3月20日
第29期 自2015年3月21日 至2015年6月22日

項 目	第 28 期	第 29 期
(A)配 当 等 収 益	3,290円	3,448円
受 取 利 息	3,290	3,448
(B)有価証券売買損益	△ 606,997,540	428,592,662
売 買 益	8,796,276	463,282,671
売 買 損	△ 615,793,816	△ 34,690,009
(C)信 託 報 酬 等	△ 18,094,021	△ 19,325,220
(D)当期損益金(A+B+C)	△ 625,088,271	409,270,890
(E)前期繰越損益金	△ 1,254,139,171	△ 1,746,261,942
(F)追加信託差損益金	△ 2,689,625,829	△ 2,815,619,850
(配 当 等 相 当 額)	(469,009,595)	(502,410,017)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 3,158,635,424)	(△ 3,318,029,867)
(G)合 計 (D+E+F)	△ 4,568,853,271	△ 4,152,610,902
次期繰越損益金(G)	△ 4,568,853,271	△ 4,152,610,902
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 2,689,625,829	△ 2,815,619,850
(配 当 等 相 当 額)	(469,009,595)	(502,410,017)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 3,158,635,424)	(△ 3,318,029,867)
分 配 準 備 積 立 金	395,103,997	388,125,659
繰 越 損 益 金	△ 2,274,331,439	△ 1,725,116,711

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程(総額)」の表を参照。

(注4) 投資信託財産(親投資信託)の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：11,510,856円(未監査)

■収益分配金の計算過程(総額)

項 目	第 28 期	第 29 期
(a)経費控除後の配当等収益	25,721,650円	20,977,403円
(b)経費控除後の有価証券売買等損益	0	0
(c)収 益 調 整 金	469,009,595	502,410,017
(d)分 配 準 備 積 立 金	369,382,347	367,148,256
(e)当期分配対象額(a+b+c+d)	864,113,592	890,535,676
(f)分 配 金	0	0
(g)翌期繰越分配対象額(e-f)	864,113,592	890,535,676
(h)受 益 権 総 口 数	8,236,243,968口	8,283,138,970口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA(ニーサ)」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《訂正のお知らせ》

作成対象期間の末日が2014年12月22日の交付運用報告書および運用報告書(全体版)につきまして、「1万口当りの費用の明細」の表の「項目の概要」における次の記載にて下線部が不要でした。お詫び申し上げますとともに、下線部を除いてお読み替えますようお願い申し上げます。

「期中の平均基準価額(月末値の平均値)」は5,817円です。」

【本資料は、受益者のみなさまにファンドの運用状況をお知らせするためのものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。】

ダイワ・ブラジル株式マザーファンド

運用報告書 第15期（決算日 2015年6月22日）

（計算期間 2014年12月23日～2015年6月22日）

ダイワ・ブラジル株式マザーファンドの第15期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	ブラジルの金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。）ならびにブラジルの企業のD R（預託証券）
運用方法	①主としてブラジルの株式（※）に投資し、中長期的にベンチマーク（ボベスパ指数（円換算））を上回る投資成果をめざして運用を行ないます。 ②経済情勢や業界動向等の分析を行なうとともに、個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等を総合的に勘案してポートフォリオを構築します。 ③外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、サンタンデール アセット マネジメント（ブラジル）の助言を受けます。 ④株式の組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の80%程度以上に維持することを基本とします。 ⑤為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。 （※）株式…D R（預託証券）を含みます。
株式組入制限	無制限

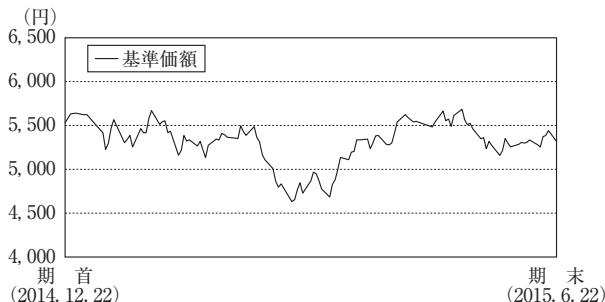
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基 準 価 額		ボベスバ指数 (配当込み、円換算)		株 式 組 入 率	株 式 先 物 率
	円	%	(ベンチマーク)	%	%	%
(期首)2014年12月22日	5,530	—	6,193	—	97.6	—
12月末	5,625	△ 1.7	6,257	1.0	97.6	—
2015年1月末	5,434	△ 1.7	6,024	△ 2.7	97.1	—
2月末	5,387	△ 2.6	5,901	△ 4.7	96.6	—
3月末	4,828	△12.7	5,294	△14.5	96.5	—
4月末	5,540	0.2	6,166	△ 0.4	96.1	—
5月末	5,274	△ 4.6	5,866	△ 5.3	97.6	—
(期末)2015年6月22日	5,320	△ 3.8	5,916	△ 4.5	96.6	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) ボベスバ指数(配当込み、円換算)は、ボベスバ指数(ブラジル・リアルベース)を円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：5,530円 期末：5,320円 騰落率：△3.8%

【基準価額の主な変動要因】

ブラジル株式に投資した結果、基準価額は値下がりしました。ブラジル株式は上昇しましたが、為替市場でブラジル・リアルが円に対して下落したことがマイナス要因となりました。

◆投資環境について

○ブラジル株式市況

ブラジル株式市況は、期首から2015年1月にかけて、原油価格の急落や増税・歳出削減策が相次いで発表されたことによるブラジルの景気先行きへの懸念などから、軟調な展開となりました。しかし2月以降は、原油価格の底打ちや石油会社ペトロbras社の経営陣交代などが好感されたこと、3月にはFOMC(米国連邦公開市場委員会)の声明により早期の利上げ懸念が後退したことなどから反発となりました。4月には、大統領が財政収支目標の達成に真摯に取り組む姿勢を示したことや、ペトロbras社が汚職問題により延期されていた監査済み決算発表を4月中に行なうとの報道などから、一段高となりました。5月に入ると、度重なる利上げにもかかわらずインフレ率が高止まりしていることなどから、さらなる利上げやブラジルの景気悪化などが懸念され反落し、その後は狭いレンジの動きで期末を迎えましたが、期首比では上昇となりました。

○為替相場

ブラジル・リアルは、日銀の追加緩和の発表などから期首44円台で始まりました。2015年2月以降は、ブラジル経済見通しの低迷などにより投資センチメントが悪化したこと、ペトロbras社の格下げや汚職問題、政権に対するデモ等がレアルの悪材料となり大きく下落しました。3月からは、米国の早期利上げ観測が後退したほか、ペトロbras社が延期されていた監査済み決算発表を行なうとの期待から上昇しました。5月以降は狭いレンジでの動きとなり、39円台で期末を迎えました。

◆前期における「今後の運用方針」

経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組み合わせにより、ポートフォリオを構築します。外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント(アメリカ)リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。なお、ダイワ・アセット・マネジメント(アメリカ)リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、サンタンデル アセット マネジメント(ブラジル)の助言を受けます。

◆ポートフォリオについて

当期は、株式組入比率を95～98%程度とし、成長性、株価バリュエーション等の分析に基づき、ポートフォリオを構築しました。個別銘柄では、ブラジル景気の短期的な見通しが悪化する中でも安定した成長が期待された AMBEV(生活必需品)や JBS(生活必需品)の組入比率を上げました。また、売上げが米ドル建てでレアル安の恩恵が期待できる KLABIN(素材)や EMBRAER(資本財・サービス)などを高位の組入れとしました。銀行では、利ざやの拡大や営業費用の抑制により業績が拡大している一方でバリュエーションが魅力的な水準にとどまっている ITAU UNIBANCO(金融)や BANCO BRADESCO(金融)も高位の組入れを維持しました。

ダイワ・ブラジル株式マザーファンド

◆ベンチマークとの差異について

ベンチマーク（ボベスパ指数（配当込み、円換算））の騰落率は4.5%の下落となりました。一方、当ファンドの騰落率は3.8%の下落となりました。KLABIN（素材）やHYPERMARCAS（生活必需品）のオーバーウエート、VALE（素材）やKROTON EDUCACIONAL（一般消費財・サービス）のアンダーウエートなどの個別銘柄選定がプラスに寄与しました。

《今後の運用方針》

経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組み合わせにより、ポートフォリオを構築します。外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。なお、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、サンタンデール アセット マネジメント（ブラジル）の助言を受けます。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式)	4円 (4)
有価証券取引税 (株式)	0 (0)
その他費用 (保管費用) (その他)	6 (3) (4)
合 計	11

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

株 式

(2014年12月23日から2015年6月22日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 6,316 (915.88)	千アメリカ・ドル 5,305 (ー)	百株 4,404	千アメリカ・ドル 4,297
	ブラジル	百株 8,140 (△3,388.15)	千ブラジル・レアル 16,575 (△ 10)	百株 11,204.66	千ブラジル・レアル 18,617

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

株 式

(2014年12月23日から2015年6月22日まで)

当 期				期			
買 付				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
GERDAU SA -SPON ADR (ブラジル)	284	124,519	438	CIA BRASILEIRA DE DIS-SP PRF (ブラジル)	49.5	202,303	4,086
AMBEV SA-ADR (ブラジル)	170	119,327	701	PETROLEO BRASIL-SP PREF ADR (ブラジル)	115	85,664	744
TELEFONICA BRASIL-ADR (ブラジル)	59.2	115,952	1,958	GERDAU SA -SPON ADR (ブラジル)	195.9	81,897	418
ITAU UNIBANCO H-SPON PRF ADR (ブラジル)	65.5	96,056	1,466	CIELO SA (ブラジル)	48	79,637	1,659
KLABIN SA - UNIT (ブラジル)	137.5	86,232	627	LOJAS RENNEN S. A. (ブラジル)	23	71,229	3,096
EMBRAER SA-SPON ADR (ブラジル)	20.4	85,032	4,168	BR MALLS PARTICIPACOES SA (ブラジル)	102.5	70,892	691
BR MALLS PARTICIPACOES SA (ブラジル)	111	74,198	668	EQUATORIAL ENERGIA SA - ORD (ブラジル)	65	70,653	1,086
CIA DE TRANSMISSAO DE ENE-PF (ブラジル)	40	65,126	1,628	ITAUSA-INVESTIMENTOS ITAU-PR (ブラジル)	180	63,457	352
KROTON EDUCACIONAL SA (ブラジル)	150	55,614	370	ESTACIO PARTICIPACOES SA (ブラジル)	92	58,802	639
CIA BRASILEIRA DE DIS-SP PRF (ブラジル)	14	54,600	3,900	ULTRAPAR PARTICIPAC-SPON ADR (ブラジル)	23	57,533	2,501

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

外 国 株 式

銘柄		期首	当	期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
		百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
(アメリカ)						
ITAU UNIBANCO H-SPON PRF ADR		4,534.95	5,019.95	5,521	677,487	金融
GERDAU SA -SPON ADR		1,959	2,840	746	91,639	素材
BRF SA-ADR		1,258	1,378	3,001	368,227	生活必需品
BANCO BRADESCO-ADR		4,529.43	5,275.31	4,774	585,741	金融
PETROLEO BRASILEIRO-SPON ADR		1,464	1,464	1,376	168,841	エネルギー
AMBEV SA-ADR		4,050	5,750	3,490	428,218	生活必需品
TELEFONICA BRASIL-ADR		397.8	809.8	1,110	136,214	電気通信サービス
PETROLEO BRASIL-SP PREF ADR		2,877	1,727	1,467	180,102	エネルギー
VALE SA-SP PREF ADR		2,615	2,615	1,472	180,629	素材
EMBRAER SA-SPON ADR		265	469	1,479	181,486	資本財・サービス
FIBRIA CELULOSE SA-SPON ADR		620	620	853	104,745	素材
ULTRAPAR PARTICIPAC-SPON ADR		713	498	1,093	134,113	エネルギー
CIA BRASILEIRA DE DIS-SP PRF		543	188	478	58,656	生活必需品
アメリカ・ドル通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	25,826.18 13銘柄	28,654.06 13銘柄	26,865	3,296,104 <59.2%>	
(ブラジル)		百株	百株	千ブラジル・レアル	千円	
ITAUSA-INVESTIMENTOS ITAU-PR		4,331.9	3,108.09	2,772	109,843	金融
BRADSPAR SA -PREF		600	600	697	27,623	素材
BANCO DO BRASIL S. A.		302.64	—	—	—	金融
COSAN SA INDUSTRIA COMERCIO		170	400	1,015	40,222	エネルギー
OI SA-PREFERENCE		4,500	—	—	—	電気通信サービス
CCR SA		1,850	1,250	1,862	73,792	資本財・サービス
SOUZA CRUZ SA		480	—	—	—	生活必需品
CIA DE TRANSMISSAO DE ENE-PF		—	400	1,632	64,659	公益事業
CPFL ENERGIA SA		940	1,021.62	1,987	78,726	公益事業
LOJAS RENNER S. A.		270	200	2,220	87,956	一般消費財・サービス
LOJAS AMERICANAS SA-PREF		509.05	509.05	875	34,669	一般消費財・サービス
JBS SA		2,160	2,160	3,555	140,863	生活必需品
BM&FBOVESPA SA		3,210	2,160	2,499	99,015	金融
BR MALLS PARTICIPACOES SA		1,025	1,110	1,639	64,955	金融
CIELO SA		1,400.2	1,424.24	5,927	234,854	情報技術
HYPERMARCAS SA		750	1,460	3,346	132,581	生活必需品
EQUATORIAL ENERGIA SA - ORD		1,050	400	1,420	56,260	公益事業
BANCO SANTANDER BRASIL-UNIT		565	565	922	36,555	金融
RAIA DROGASIL SA		—	470	1,764	69,904	生活必需品
ECORODOVIAS INFRA E LOG SA		—	270	213	8,472	資本財・サービス
BR PROPERTIES SA		970	—	—	—	金融
ESTACIO PARTICIPACOES SA		1,775	855	1,705	67,580	一般消費財・サービス
CETIP SA-MERCADOS ORGANIZADO		570	755	2,519	99,820	金融
KLABIN SA - UNIT		1,700	3,075	5,765	228,434	素材
KROTON EDUCACIONAL SA		500	2,000	2,436	96,514	一般消費財・サービス
ALUPAR INVESTIMENTO SA-UNIT		400	—	—	—	公益事業
DURATEX SA		557.02	—	—	—	素材
BB SEGURIDADE PARTICIPACOES		1,785	1,725	5,833	231,141	金融
ブラジル・レアル通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	32,370.81 25銘柄	25,918 22銘柄	52,610	2,084,447 <37.4%>	
ファンド合計	株数、金額 銘柄数<比率>	58,196.99 38銘柄	54,572.06 35銘柄	—	5,380,551 <96.6%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年 6 月22日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	5,380,551	96.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等、そ の 他	193,442	3.5
投 資 信 託 財 産 総 額	5,573,993	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、6月22日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝122.69円、1ブラジル・レアル＝39.62円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産(5,479,919千円)の投資信託財産総額(5,573,993千円)に対する比率は、98.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年 6 月22日現在

項 目	当 期 末
(A)資 産	5,573,993,574円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	177,643,486
株 式 (評価額)	5,380,551,381
未 収 配 当 金	15,798,707
(B)負 債	4,000,000
未 払 解 約 金	4,000,000
(C)純 資 産 総 額 (A－B)	5,569,993,574
元 本	10,470,134,515
次 期 繰 越 損 益 金	△ 4,900,140,941
(D)受 益 権 総 口 数	10,470,134,515口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C/D)	5,320円

*期首における元本額は10,481,306,805円、当期中における追加設定元本額は711,507,145円、同解約元本額は722,679,435円です。
*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・ブラジル株式ファンド7,750,595,470円、ブラジル株式オープン2,234,387,953円、ダイワ・エマージング&ジャパン・ファンド453,555,521円、ダイワ新興4カ国株式ファンド(ダイワSMA専用)31,595,571円です。
*当期末の計算口数当りの純資産額は5,320円です。
*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は4,900,140,941円です。

■損益の状況

当期 自2014年12月23日 至2015年 6 月22日

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	90,207,416円
受 取 配 当 金	90,175,386
受 取 利 息	32,030
(B)有価証券売買損益	△ 293,116,916
売 買 益	488,623,909
売 買 損	△ 781,740,825
(C)そ の 他 費 用	△ 6,607,938
(D)当 期 損 益 金 (A＋B＋C)	△ 209,517,438
(E)前期繰越損益金	△ 4,685,295,793
(F)解約差損益金	333,679,435
(G)追加信託差損益金	△ 339,007,145
(H)合 計 (D＋E＋F＋G)	△ 4,900,140,941
次期繰越損益金 (H)	△ 4,900,140,941

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。